



ゲスゲン原子力発電所

スイスのゲスゲン原子力発電所は、1979年の操業開始以降、スイスの送電網に1,020メガワットの電力を提供している。

課題

- 組織をリスクにさらすことなく、従業員に対するインターネットアクセスの許可が必要
- 既存の自社製のインターネットアイソレーションソリューションは複雑で、更新に時間がかかる
- 追加のメンテナンス作業の負担を強いることなく、ユーザーを保護するソリューションが必要

解決策

- Menlo Security Internet Isolation Cloud
- 取得と実行の処理を、エンドデバイスから、閉鎖された仮想ブラウザ環境に移行
- アクティブなコンテンツを除去し、安全なコンテンツをユーザーのブラウザに表示

ゲスゲン原子力発電所をWebおよびメールベースのサイバー攻撃から保護

Menlo Security Isolation Secure Web Gatewayにより、組織をリスクにさらすことなく、ユーザーは必要に応じてWebを閲覧したり、メールにアクセスしたりできるようになります。

クライアントベースのアイソレーションはメンテナンス作業の負担を増加させる

言うまでもなく、サイバーセキュリティは原子力発電所にとって非常に重要です。1台のコンピューターの感染という1つのミスが、地域全体の停電につながり、人命を脅かす可能性があります。そして今日、サイバーセキュリティ侵害のリスクはかつてなく増大しています。攻撃者がフィッシングメールをばらまいたり、偽のWebフォームを作成したり、人気のあるWebサイトに危険なマルウェアを感染させたりすることは、これまでになく容易になっています。実際、ベライゾン社の2019年度データ漏洩／侵害調査報告書によると、2018年のサイバー攻撃の99%はWebおよびメールから発生していました。

スイスのアーレ川沿いに位置するゲスゲン原子力発電所のサイバーセキュリティチームは、そのリスクについて誰よりも理解しています。サイバーセキュリティソリューションでは、リスクと従業員の生産性のバランスを取る必要があるということを理解しているため、チームは元々、VMware ThinAppをベースとした自社製のアイソレーションソリューションを作成することによって、ユーザーに対して信頼性のある安全なインターネットアクセスを維持することに注力していました。この独自ソリューションは、基本的にすべてのインターネットトラフィックを、ユーザーのデバイスから離れた仮想ブラウザに分離することによって、エンドポイントへのマルウェアのアクセスを効果的にシャットダウンします。



以前は、あらゆる潜在的なマルウェアの問題を1つ1つ手動で調査する必要がありました。今では、私の仕事はずっと楽になりました。Menlo Security Internet Isolation Cloudのおかげで、セキュリティを享受できています。



フランソワ・ガセール氏

IT セキュリティオフィサー

ゲスゲン原子力発電所

アイソレーションは、組織をリスクにさらすことなく、ユーザーが必要に応じて Web を閲覧したり、メールにアクセスしたりできるようにする、非常に安全で信頼性の高い技術であることが証明されていました。しかし問題は、VMware による ThinApp の更新は非常にまれであり、インターネットアイソレーションソリューションに関連した定期的なメンテナンス作業の多くをゲスゲンの IT チームが行わなければならない点でした。しかもそのときでさえ、サイバーセキュリティチームは、あらゆるユーザーデバイスのあらゆるクライアントが最新の状態であることを確実に保証することはできていませんでした。

「私たちはますます遅れを取っていきました。」とゲスゲンのセキュリティおよびネットワークエンジニアであるマニュエラ・シュバイツァー氏は述べています。(特に) 仮想展開のために Firefox を準備するワークロードは相当の負担になっていました。それで、私たちはブラウザ開発に遅れずについて行き、(IT) ワークロードを削減できる新しいソリューションを探すことにしました。」

Menlo Security Internet Isolation Cloud

シュバイツァー氏と、ゲスゲンの IT セキュリティオフィサーであるフランソワ・ガセール氏は、同発電所の IT コンサルティングパートナーである BOLL Engineering および BNC Business Network Communications AG と協力し、ゲスゲンをあらゆるメールおよび Web ベースのサイバーセキュリティ脅威から保護しつつ、ユーザーに対するネイティブなブラウジング操作性を実現する、信頼性のあるインターネットアイソレーションソリューションを探しました。そのソリューションでは、IT スタッフのメンテナンス作業の負担を軽減することも必要でした。

2つのソリューションで評価が実施されましたが、Menlo Security Internet Isolation Cloud がより優れたオプションであることがすぐに明らかになりました。これは主に、ログファイルから直接例外を作成できる機能が理由でした。ガセール氏によると、この機能は解決までの時間を短縮できるため重要であり、特に動きの速いサイバー脅威となると、なおさら重要とのことでした。

Menlo Security Internet Isolation Cloud は、Isolation Secure Web Gateway を稼働させ、取得と実行の処理をエンドデバイスから閉鎖されたブラウザ環境に移行し、安全なコンテンツのみをユーザーのブラウザに表示することによって動作します。JavaScript や Flash を含むすべてのアクティブなコードは、ユーザーのマシンにアクセスできない仮想ブラウザ環境で実行されます。代わりに、ユーザーは、スクリプトを削除し、Flash ビデオを自動的に MP4 ファイルに変換するプロキシサービス経由ですべてのアクティブなコードが除去された、レンダリングされた Web ページを受信します。これにより、エンドポイントにクライアントソフトウェアをインストールする必要はなくなり、ユーザーは速度、パフォーマンス、ネイティブなユーザー操作性に影響を受けることなく、Web サーフィンを行ったり、メール内のリンクやドキュメントにアクセスしたりできるようになります。Menlo Security のソリューションは、ゲスゲンに従来の Web フィルタリング制御およびアクセスに加えて、比類のないマルウェア保護という付加価値を備えた Web セキュリティソリューションを提供しました。

シームレスなロールアウト

データプライバシーの問題のため、ゲスゲンのサイバーセキュリティチームは、ITチームによって構築およびメンテナンスされるプライベートクラウド環境に Menlo Security Isolation Secure Web Gatewayを展開することにしました。ポリシーおよび管理サーバーに加えて、現在ゲスゲンは4つのアイソレーションノードを運用しています。これらのノードは、アクティブなコードを実行し、Web コンテンツの調整されたバージョンをレンダリングするという複雑なタスクを担当しています。

Menlo Security、BOLL、およびBNC 間の協力のゆえに、シームレスなロールアウトが実現しました。従業員はイントラネットのニュースを通じて新しいプラットフォームについて通知され、トレーニングは不要でした。実際、ユーザーは基盤となる技術にまったく気付いていませんでした。エンドデバイスにエージェントや特別なブラウザをインストールする必要はなく、以前の仮想化されたブラウザから、クライアントのローカルにインストールされた Firefox ブラウザーへ移行することだけが、追加で要した作業でした。

シュバイツァー氏は、Web インターフェイスから操作できる時間の節約になる更新メカニズムに満足しています。その他すべての管理タスクも、この Web インターフェイスから直感的に実行できます。「新しいファームウェアに問題が見つかった場合、ロールバックも同じくらい簡単に実行できます。」と述べています。

悪意のあるコードがエンドポイントに到達しない

2019年2月末以降、ゲスゲン原子力発電所といくつかの外部パートナー組織で働く550人の従業員すべてが、Menlo Security Internet Isolation Cloudを経由して、生産性を保ちながらWebサーフィンを行っています。ガセール氏によると、彼のチームは悪意のあるコードがエンドポイントに到達することはできないという最大限の確信を持っているため、以前にはブロックしていたWebサイトへのアクセスを、今では安心して従業員に許可することができているとのこと。

「以前は、あらゆる潜在的なマルウェアの問題を1つ1つ手動で調査する必要がありました。」と彼は語ります。「今では、私の仕事はずっと楽になりました。Menlo Security Internet Isolation Cloudのおかげで、セキュリティを享受できています。」



BOLL Engineering AG (BOLL) は、1988年創業のスイスのチャネルビジネスにおける大手付加価値ディストリビューターです。主にITセキュリティとオープンネットワーキング製品に注力するBOLLは、通常の流通サポートを超えて、顧客に包括的なサービスを提供しています。

Menlo SecurityとBOLLのパートナーシップは、Menlo Securityのアイソレーションプラットフォームを導入し、ゼロトラストインターネットのアプローチを実現するというKKGの意思決定プロセスにとっての鍵になりました。KKGのビジネスプロセスについてのBOLLのサポートと理解は、Menlo Securityのソリューションのスムーズな展開を保証するものになりました。

Menlo Securityについて

Menlo Securityは、Web、ドキュメント、メールからマルウェアの脅威を排除することによって、組織をサイバー攻撃から保護します。Menlo Securityは、グローバル2000に名を連ねる何百社もの企業と主要な政府機関におけるゼロトラストインターネットの達成を支援してきました。Menlo Securityのクラウドベースのインターネットアイソレーションプラットフォームは、拡張性に優れており、あらゆる規模の企業に包括的な保護を提供します。エンドポイントソフトウェアは不要で、エンドユーザーの操作性への影響もありません。Menlo Securityは、ガートナーセキュアWebゲートウェイについてのマジックアドラントでビジョナリーに選出されています。

© 2019 Menlo Security Japan K.K., All Rights Reserved.

メンロ・セキュリティ・ジャパン株式会社
〒100-0004
東京都千代田区大手町1-6-1
大手町ビル4階 FINOLAB BD470
www.menlosecurity.jp

